

目次

I	令和6年度SSH研究開発実施報告（要約）	2
II	SSH研究開発の成果と課題	5
III	実施報告書（本文）	
1	研究開発の概要	12
2	研究開発の経緯	13
3	研究開発の内容	
	研究テーマ1 課題研究を中核とした独自のSTEAM教育の開発と普及	
	スーパーサイエンスⅠ（理数科1年）	15
	スーパーサイエンスⅡ（理数科2年）	23
	スーパーサイエンスⅢ（理数科3年）	27
	グローバルリサーチⅠ・Ⅱ・Ⅲ，アートサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ総括（普通科・美術科 全学年）	30
	アートサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ（美術科 全学年）	33
	グローバルリサーチⅠ（普通科1年）	35
	グローバルリサーチⅡ（普通科2年）	37
	グローバルリサーチⅢ（普通科3年）	43
	科学哲学（全学科全学年）	45
	科学倫理（全学科全学年）	48
	科学芸術（全学科全学年）	51
	データサイエンス（全学科全学年），科学情報（理数科1年）	55
	科学家庭（理数科1年）	57
	科学英語（理数科1年）	59
	美術探究（美術科1年）	61
	科学系部活動の研究	63
	研究テーマ2 高度な専門性と獨創性・創造性に富んだ人材育成のための高大接続研究	
	県内大学とKSCによる高大接続プログラム	66
	産官学連携によるSSH事業自走化プログラム	71
	自然・健康・文化・サイエンス熊本構想の実現に向けた取組	74
	特別講演会・特別授業・校外研修	75
	大学・研究機関等による研究支援	77
	発表会・研究会（他校との交流・外部発表）	80
4	実施の効果とその評価	83
5	中間評価で指摘を受けた事項について	90
6	校内におけるSSHの組織的推進体制	90
7	成果の発信・普及	91
8	研究開発実施上の課題及び今後の研究開発の方向性	92
IV	関係資料	
	教育課程表	93
	運営指導委員会	96
	令和6年度課題研究テーマ一覧	97